

### 雨空に虹がかかる 頼原公民館 まつり

10/17  
日

交流センターとんぼら周辺で「第16回頼原公民館まつり」が開催されました。

雨のため秋空コンサートは中止となりましたが、やみ間をみながら「後鳥羽上皇伝説」の公演ほか、ウクレレやギター、ピアノ、歌などのミニライブも催されました。

また、軽トラ野菜市や中学生が出展する射的、防災コーナー、フリーマーケット、なつかし写真展、子ども服などを大切に使用してくれる人に譲り渡す「おゆずり会」などにも、多くの家族連れや子どもたちの姿がありました。



ナイスショット! イベント終了間際には会場前の直線道路に虹がかかる。「来年もまたこの場所で」と、運営スタッフの笑顔も印象的でした。

### 歩いて地域のお宝再発見 島大生とまちむらたんけん

10/23  
土

来島地区の住民と島根大学生がまち歩きをする「島大生とまちむらたんけん」が開催されました。

当日は、来島ダム堰堤や美しく管理された農地など、歩かないと見えない地域の魅力を探しながら散策。地域に残る言い伝えや暮らしの様子などを話しながら、地元の人と大学生の交流も深まりました。

地元の参加者は「自分たちが守ってきた美しい風景や文化に大学生が感激してくれたのが嬉しかった」と話していました。



来島ダム堰堤から景色を眺める。地域の良さを再確認する機会になりました。



散策後、見つけた「お宝」を地図に書き込み。大学生の視点で見た来島地域の魅力も

このイベントは、地域づくりの手法を学ぶ4回連続講座「来島地域づくりミーティング※」の環で開催。  
※町地域づくりアドバイザー作野広和教授(島根大学)が講師。地域の住み心地を数値化したり、ビジョン(地区計画)づくりの手順を学んだりしながら、今後の地区計画づくりに役立てる講座

### ハロウィン気分も 秋わくわくフェスタ

10/30  
土

10/31  
日

道の駅とんぼらで「秋わくわくフェスタ」が開催されました。

会場では、数種類の香りをブレンドして袋に詰める「森の香り袋づくり」や、部屋や車の窓に吊るす飾り制作する「サンキャッチャーづくり」、町内の音楽グループ「はっしー&ひかるちゃん」のミニコンサートなどが催され、多くの来場者で賑わいました。

また催しを楽しんだ子どもたちへの特典で「あめ玉すくい」もあり、子どもたちは「トリック・オア・トリート」と言ってお菓子をもらっていました。



香り袋づくりに挑戦。自分好みの香りになりました

### 秋のまちを仮装で散策 ハロウィンさんぽ

10/31  
日

ハロウィンの仮装を楽しみながら地区の歴史を学ぶ「ハロウィンさんぽ」が開催されました。

3回目の今年は、思い思いのハロウィンの仮装に身を包んだ65人が参加。志津見のうぐいす茶屋から八神の明眼寺までの3.3キロメートルの道を歩きました。

志津見ダム移転樹記念公園の神戸の森では、鳥の巣箱にペイントをしたり、森を散策したりしました。また志々桜広場では、ハロウィンファッションショーが行われ、家族ごとに仮装を披露し、交流を深めました。



個性的な仮装でウォーキング。志々未来会議が主催

### 芸術・文化の祭典 来島文化祭

11/7  
日

みんなの広場来島交流センターで「来島文化祭」が開催されました。

ステージでは、無声映画活弁、オカリナの演奏、よさこいや民謡、フラダンス、カラオケを披露。館内には、来島保育所や来島小学校、ちぎり絵同好会などの団体の作品展示や、飯南高校茶道同好会の茶席、島根県埋蔵文化センターの体験ブースがあり、多くの来場者で賑わいました。

また6日の前日祭では、飯南高校と赤来中学校の吹奏楽部が演奏を披露し、来場者を魅了しました。



オカリナ教室の皆さんが初登場。音色が会場を包み込む。来島文化祭は今年で41回目

### 高校生読書体験記 片地さんが優良賞

第41回全国高校生読書体験記コンクール島根県審査で、片地ことこのさん(飯南高校2年)の作品「ことこのさまが優良賞に選ばれました(全国審査に出品)。

作品では、甲子園に導いた監督の言葉をまとめた名言集を取り上げ、片地さんが5歳から続けている神楽で主役を舞うために努力してきた体験を描く。「小さなことに全力で取り組み、確実にする子は間違いなく大きな仕事ができる」という言葉に励まされた物語が書き記されています。



「読まれた方に、私の思いが伝わって嬉しかったです」と片地さん

### 陶芸と天体観測 +α友達 づくりツアー

10/23  
土

町内に住んでいる若者や町内で働いている若者が交流する「+α友達づくりツアー」が開催されました(5つの公民館が共催)。

今年の企画は、頼原公民館での陶芸と天体観測。陶芸ではカップと皿を作り、天体観測では、屋内でプラネタリウムを見たり、屋外でたき火と焼き芋で暖をとりながら星空を観察したりしました。

参加者からは「初めての陶芸が楽しかったので、またやりたい。寒空で食べる焼き芋がおいしかった」などの声が聞かれました。



陶芸作品は、公民館で焼き上げて参加者にお届け